

不登校・ひきこもり相談室「ヒューマン・スタジオ」の連続講座

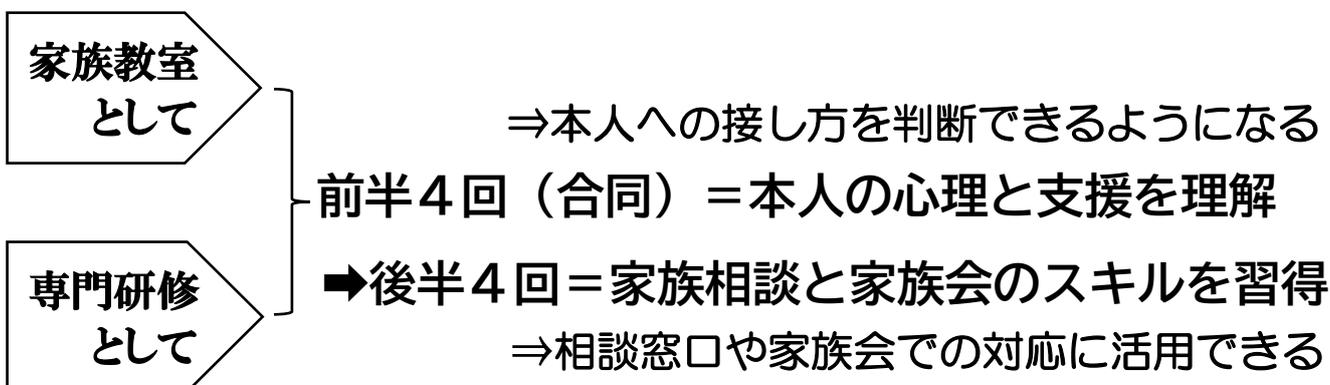
# ヒュースタゼミナール

～不登校・ひきこもりの心理と家族支援を体系的に学ぶ～

元当事者が企画！ 藤沢市社会福祉協議会の職員研修にも採用！

欠席回は補講するから1, 2回都合が悪くても通し受講可！

👉 家族コース（前半のみ）：当事者の家族親族・知人



👉 一般コース（前後半）：相談や家族会の関係者・志望者、関心ある方

## 第6期（2023年度）募集要項 ※各回の単発受講も可能です

コース：一般コース前後半8回、家族コース前半のみ4回（修了後一般コースへの編入可）

日 程：通常回は第4土曜日の19時00分～21時10分、ほかにイベント実習と家族会见学（いずれも第2土曜日の午後）の回あり（各回の期日・テーマは裏面参照）

特 典：通し受講者は欠席した回の補講（同内容）を、ご都合に合わせて無料で受けられます。

条 件：ZOOMの操作ができる方。パソコンで受講できる方（パソコン以外の方は要問合せ）。

受講料（経験者は各3分の1）：通し受講＝一般コース21000円／家族コース9000円（修了後一般コースに編入する方は同額を追加払い）

単発受講＝1回3300円

申 込：事前申し込み必須。ご不明の点は電話またはメールでおたずねください。

告知サイト「Peatix」の案内ページ（↓or→）からお申し込みください。

<https://hustaseminar2023.peatix.com/>

締 切：通年受講＝5月24日（水）／単発受講＝受講を希望される回の2日前



【お申込み・お問合せ】ヒューマン・スタジオ ゼミ係（担当：丸山・余郷）

TEL：0466-50-2345 / MAIL：husemi.info@gmail.com

- ※本講座の特長…①本人の心理から相談と家族会の理念やスキルまで体系的に学べるカリキュラム  
 ②講義に加えワークやロールプレイといった演習を行う受講者参加型の内容  
 ③イベント実習や家族会见学といった実践的な回をはさむ稀有な日程

※進行と講義……高校時代の不登校と大学卒業後のひきこもりを経て、1999年から対人援助の研修と不登校支援活動に参加。2001年10月にヒューマン・スタジオを設立し2003年度から不登校・ひきこもり相談に専念。現在、相談とソーシャルワーカー支援で藤沢市社会福祉協議会にも関わる。著書『不登校・ひきこもりが終わるとき』は、累計1万2千部発行。講演多数。

※受講者の感想…「立場の全く違う人たちが<不登校・ひきこもり>という共通点でつながったことが財産です」(第3期) / 「丸山さんは、常に当事者の気持ち、視点に立ったお話をされます。本人の目線で考えることの大切さにハッとさせられます」(第4期) / 「私と息子がそれぞれの人生を歩むのでよいのだと思えるようになったことは最大の宝物でした」(第5期)

## 期日・テーマ・内容・ゲスト講師（内容はテーマの範囲内で変更することがあります）

### 1. 5月27日（土）：『不登校・ひきこもりの意味と心理を考えよう』

「不登校／ひきこもり状態にある本人の心理を伝える講義を聴いたうえで、グループで不登校／ひきこもり状態の心理を出し合い分類するワークを行い、不登校・ひきこもり本人への理解を深めます。

### 2. 6月24日（土）：『不登校・ひきこもりのプロセスを知ろう』／割田大悟氏（当事者グループ代表）

本人が求めるプロセスと目標イメージとは。丸山と割田氏のリレー講義により「状態グラフ」「心のピーカー」「ピアサポートにおける目標のあり方」を知り、見立ての判断基準を習得します。

### 3. 8月26日（土）：『支援機関の見分け方を考えよう』

本人の心理や状態と支援とのギャップがどこにあるのかを解説する講義を聴いたうえで、次月に開催される関係団体合同祭りの参加団体を分類するワークを通じて、本人に合った支援の選び方を考えます。

### 4. 9月9日（土）または10月の週末（期日未定）：イベント実習（欠席可）

当スタジオが団体参加している関係団体合同祭り「フリ・フリ・フェスタ」でのブースと出し物のスタッフ、または当スタジオ主催のオンラインイベントのスタッフ、のいずれかをつとめていただきます。

### 5. 11月25日（土）：『家族の心理と家族支援を考えよう』／家族会代表者（未定）

不登校・ひきこもりで相談することの難しさや家族対応のあり方に関する丸山の講義と、家族会主宰者の実践報告を聴いたうえで初回面接のロールプレイを行い、親御さんの心理と家族対応の基本を学びます。

### 6. 12月9日（土）または1月の土曜日：家族会见学（家族コースから編入の方は一般参加のみ）

家族相談に加え家族会も有効です。当スタジオが開催している2種類の家族会のいずれかを見学し、親御さんの発言や丸山の対応から家族会の意義や進め方の参考材料をシートに書きとめます。

### 7. 2月24日（土）：『面接相談を試してみよう』

ご家族による本人への対応を柔軟に考え提案するには。講義でその方法と守るべき原則を知ったうえで、典型的な相談内容を想定した親面接のロールプレイを行い、親面接の進め方とその効果を体感します。

### 8. 3月24日（土）：『自分のこれからを考えよう』

発達／精神障害や長期高齢化と生活困窮者支援など、不登校・ひきこもりに関連する課題と最新の動向についての講義を聴いたうえで、自分の向き不向きや今後の希望について相談し合います。

※導入または内容決めの参考資料として、第2回以降毎回事前アンケートをとらせていただきます  
 ※通し受講で欠席の方が出た回は、欠席者の都合よい日時に単発受講者を募集のうえ補講します